

自動運転の社会実装と次世代モビリティによる社会デザイン検討委員会
自動運転企画分科会の設置について

分科会等名： 自動運転企画分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	自動運転の社会実装と次世代モビリティによる社会デザイン検討委員会
2	委員の構成	10名程度以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>日本学術会議は、内閣官房や内閣府等の政府機関における動きや、日本学術会議協力学術研究団体を含めた国内外の学術団体や研究グループの動きと連動しながら、長期的な視点から社会的課題を対象として幅広く社会と自動運転とのかかわりを分野横断的に審議する課題別委員会を設置している。</p> <p>この課題別委員会では自動運転の社会実装と次世代モビリティによる社会デザインに関わる課題について分野横断的な審議を行うが、レベル3の市販車が世に出て、レベル4の実証実験も始まりつつある状況で、優先的かつ緊急に取り上げるべき課題を抽出して整理する必要がある。</p> <p>本分科会はこの課題について具体的な取り組み等を、第一線で活躍している若手中心の委員で構成される小委員会で審議した結果を整理し、親委員会で分野横断的に大所高所から審議する議題を整理し、かつ国内外に効果的に発信することについて審議することを目的とする。</p>
4	審議事項	<p>1. 急速に進む自動運転の社会実装状況の的確な把握及び関連する諸課題の整理と検討</p> <p>2. 小委員会で審議する諸課題の整理、親委員会の議題検討</p> <p>3. 関連する研究者や研究プログラム及び研究機関・組織との連携や情報発信に関すること</p>
5	設置期間	幹事会決定の日～令和5年9月30日
6	備考	新規設置